

職工解雇ニ突端ニ標記會社ニ労働爭議發生シタルカ當廳調停課
ノ斡旋ニ依リ職工側ハ復職ヲ断念、解雇手當ヲ受領スル條件ニ
テ解決シタルカ狀況ニ記ノ通り

記

一 爭議發生ノ場所 大森區堤方町四一一番地

二 事業主 側

名 稱 株式會社島田製作所

代表者 社長 島田房太郎

資本金 十二萬五千圓

事業ノ種類 單用自動車部品製造

使用労働者 八十一名(男)

三 労働者 側

爭議參加者 八名

全上組合加入者 十人

應援労働組合其他 ナシ

四 爭議發生ノ時 一月十一日

五 爭議發生ノ原因

社長 島田房太郎ハ技師長宮崎達男ヨリ軍用銃ノ部品の
発明ノ特許取得近々軍部員ニ指定製作ヲ命ズル事ナリト
テ工場設立ヲ勧誘シテ其地ニ年四月友人ヲ勧誘シ株式會社
ヲ設立シタル事ナリ其後宮崎達男ハ新職ニ言動ハ許諾スル事ト
判明シ事毎ニ意見合致セズ爲ニ業績等ヲ以テ社長以下三名ヲ解雇
シテ宮崎達男ハ其後宮崎達男及其家族ノ職工長以下三名ヲ解雇
シタル事ナリ其後宮崎達男ハ依リ雇合致タル職留職工ハ宮崎達
男後ト雖モ作業上ハ感情約新職ニ長感反感ヲ表示シ或ハ
故意ニ作業ヲ失策シ反抗的態度ヲ示シテ其後以テ本月十一日
二、兩日ニ亘リ加藤豊吉以下八名職工又解雇決定ニ因リ
六度暴行ヲ受ケ過